

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 蟹江町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考		
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価					今後の展開・改善点等			
				指標	実績	達成度	指標	実績	達成度		総合評価	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者を中心に、様々な相談への指導をすることにより経営および技術の改善を図り健全な企業を育成するとともに、課題解決提案の取組みを行い補助事業の成果の「見える化」を図る。	経営指導員を中心に、多様な専門化する小規模事業者の経営課題に的確・迅速に対応して企業業績の向上に繋げる取組みを実施する。 ・巡回窓口指導実企業数 350社 ・巡回窓口指導延件数 723件 ・課題解決提案件数 30件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 80.3 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	小規模事業者が厳しい経営環境を克服するために必要な情報、指導を提供することで、健全な企業育成を図ることにより、町内、ひいては県内経済の活性化に寄与した。	総合評価	A	事業側評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	計画どおりに実施できなかったが、引き続き職員全員の体制で挑みたい。	○
記帳継続指導	商工会の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	記帳指導職員及び記帳指導員を中心として実施する。 ・指導対象者数 79人 ・指導延回数 1,090回	小規模事業者	指標	記帳指導事業所数 (達成度 105.3 %)	指標	(達成度 %)	適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつけることができた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	経営改善普及事業の根幹として位置づけ、担当者の更なる資質向上に努めたい。	○
講習会	かにえ町民まつりに協賛、参加することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の産業(地域資源・観光資源)PRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 個別 23回 108人 集団 18回 119人 (内、経営革新1回)	小規模事業者	指標	個別講習会出席者 延べ (達成度 65.5 %)	指標	集団講習会出席者 延べ (達成度 132.2 %)	個別講習会では事業者ごとの課題解決に繋げることができた。 集団講習会については時事問題についてタイムリーな情報提供ができ、事業者の資質の向上に資することができた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 必要性 A	満足度 B	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	個別講習会については参加者の減少がみられるため、周知方法、開催方法について見直しを行う。	○
祭典事業	かにえ町民まつりに協賛、参加することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の産業(地域資源・観光資源)PRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	かにえ町民まつり 10月7日～8日 来場者約 15,000人 参加事業所 36企業・団体	町民(地域産業PRの機会として小規模事業者に有効)	指標	町民まつり来場者数 (達成度 75.0 %)	指標	(達成度 %)	二日目の天候不良により、客足はかなり減少したが、コロナ禍を経て、制限のない開催ができたため、地域産業PRの絶好の機会となり、地域の総合的な振興を図ることができた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	参加事業所のPRを強化するとともに、地域・観光資源のPRに努め、蟹江町を町内外に周知する。	○
商店街・街づくり事業	「地域コミュニティの構築」という商店街にとっての至上命題を遂行するため、「げんき商店街推進事業」を継続して実施することで、更なる地域連携の強化が期待される。より地域に密着した活動を続けることで、地域住民からのニーズを拾い出し商店街活性化に繋げていく。	1. 県及び町の行う「げんき商店街推進事業」の実施 2. 商店街等イベント実施回数 27回 3. 空き店舗活用事業実施回数 24回	小規模事業者	指標	商店街等イベント実施回数 (達成度 108.0 %)	指標	空き店舗活用事業実施回数 (達成度 100.0 %)	当初予定通り、イベントについては開催することが出来た。レギュラー開催だけではなく、地元からの意見を吸い上げて急遽体制を整えるなど、フレキシブルに対応出来たことで、地域商業活性化に繋げることができた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	「げんき商店街推進事業」をはじめとする商店街の活性化に資する取り組みにより、商店街での購買行動へ繋げる。	○
産業活性化事業	特産品をはじめとする地域産品を広く知ってもらうため、イベントや展示会等により販路開拓支援を行う。	1. 特産品・地域産品の販路開拓支援 「まるっと! あいち」等への出店あっせん 2回 2. 展示会への出展(しんきんビジネスフェア) 1回 参加事業者数 2事業者	小規模事業者	指標	事業実施回数 (達成度 30.0 %)	指標	参加事業者数 (達成度 4.0 %)	制限のない展示会、販路開拓出店が可能となり、積極的に商品PR及び販売ができたことで、町内外の多くの方々に周知し高評価を得ることができた。	総合評価	B	事業側評価	自己評価 B 目標達成度 D	調査結果 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 変更する	目標② 下げる 実施方法② 変更する	特産品に限らず、地域産品のPRを含めた事業を展開していく。	○
情報化推進事業	情報通信技術を活用して、会員事業者等にとって有益な経営情報を取得したり、ビジネスチャンスの拡大や、経営の質を高めるための取組みを実施し、商工業の活性化に寄与する。	・会員事業所情報の公開企業数17社 ・ホームページアクセス数 53,342件	小規模事業者	指標	会員事業所情報の公開企業数 (達成度 68.0 %)	指標	ホームページアクセス数 (達成度 152.4 %)	「グーペ」によるオリジナルホームページ作成支援により、小規模事業者にとって取り組みやすい環境を整備することができた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 上げる 実施方法② 現行どおり	「グーペ」を活用し、ホームページ開設のきっかけとして利用してもらえるようにPRする。	○
調査・広報事業	中小・小規模事業者関連の施策に反映するために、経営実態を把握しつつ関連施策の利用を促すため、制度の周知を促すための広報活動を行う。	1. 効果的な施策普及資料の作成 4種類 140部 2. 商工会広報紙「ごきげんさん」の発行 2回 3. 「ごきげんさん」編集会議 6回 4. 施策普及資料の配布 7回	小規模事業者	指標	広報活動 (達成度 125.0 %)	指標	(達成度 %)	広報誌の発行及び施策普及資料の配布により、効果的な施策実施及び関連施策の利用を促すための制度周知が図れた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	より良い情報を伝えるとともに、商工会事業についての理解を深めてもらえる紙面づくりを心掛ける。また定期的に施策普及資料の配布を行う。	○
雇用促進事業	地域における総合的な改善発達を図ることを目的として、珠算能力向上をめぐり、全国商工会連合会と愛知県商工会連合会主催の珠算検定事業を実施する。また、海部商工会選抜珠算競技大会の参加により、珠算能力の向上に役立てる。	1. 珠算検定 9月・11月・2月 2. 競技大会(通信) 1回 参加児童・生徒数 47人	児童・生徒(珠算能力向上をめざすことにより小規模事業者に有効)	指標	対象児童・生徒数 (達成度 78.3 %)	指標	(達成度 %)	珠算能力の向上発達と、健全な珠算塾育成に繋がった。	総合評価	A	事業側評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 上げる 実施方法② 現行どおり	珠算人口の減少と珠算塾の廃業により、参加者の減少が続くが、引き続き珠算振興を支援したい。	○

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 蟹江町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考						
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価					今後の展開・改善点等							
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		総合評価	事業側評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②				
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。青年部員、女性部員の経営における資質の向上を図る。	研修会・講習会・調査研究等の事業また、地域商工業の総合的振興と商工会活動の発展を目的とした事業の実施 1. 青年部事業実施回数 38回 2. 女性部事業実施回数 30回	青年部員・女性部員	指標	青年部事業実施開催回数 (達成度 84.4 %)			指標	女性部事業実施開催回数 (達成度 75.0 %)			部員事業所が元気になることで地域商工業の総合的振興と商工会活動の発展の一助となるよう、自主的な活動を行った。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き研修会等を通じ資質の向上を図るとともに、事業承継・後継者育成を含め事業展開を考えたい。	○
目標数値	45	実績数値	38	目標数値	40	実績数値	30	A	A	下げる	下げる												
目標達成度								B	A	実施方法①	実施方法②												
部会・委員会事業	商業・工業・観光の各部会事業や各種委員会事業を行い、部会参加企業の発展に資することを目的とする。	1. 商業振興対策の推進 2. 工業振興対策の推進 3. 観光振興対策の推進 4. 各種委員会の開催 ・事業へ参加企業数 172事業所 ・事業の開催回数 29回	各部会員・小規模事業者	指標	事業へ参加企業数 (達成度 49.1 %)			指標	事業の開催回数 (達成度 64.4 %)			各部会活動を行い、部会参加企業の発展に資することができた。	総合評価	B	事業側評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	各部会員の交流を深めるとともに、専門的な調査研究・視察・講習会を充実させたい。	
目標数値	350	実績数値	172	目標数値	45	実績数値	29	B	B	下げる	下げる												
目標達成度								C	B	実施方法①	実施方法②												
福利厚生事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	1. 健康診断事業 1回 参加事業所数 36事業所 2. 会員研修 1回 参加事業所数 37事業所	小規模事業者	指標	健康診断事業参加事業所数 (達成度 80.0 %)			指標	会員研修参加事業所数 (達成度 52.9 %)			。中小企業、小規模企業の経営・雇用・安全衛生の持続的な安定が図られた。また、会員研修により企業間交流の目的が達成できた。	総合評価	B	事業側評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	健康診断をより受診しやすくするとともに、会員研修の参加者を増やすことで、企業の健全な育成に向けて支援したい。	○
目標数値	45	実績数値	36	目標数値	70	実績数値	37	B	A	現行どおり	現行どおり												
目標達成度								C	A	実施方法①	実施方法②												
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	労働保険事務組合の設置により、労働保険の加入推進と事務処理を代行する。 1. 委託事業所数 74社 2. 対象従業員数 415名	小規模事業者	指標	委託事業所数 (達成度 98.7 %)			指標	対象従業員数 (達成度 103.8 %)			中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収が図られた。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	委託事業所の利便性を第一に、引き続き正しい事務処理に努める。	
目標数値	75	実績数値	74	目標数値	400	実績数値	415	A	B	現行どおり	現行どおり												
目標達成度								A	B	実施方法①	実施方法②												
青色申告会・法人会事業	青色申告会・法人会等の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体・地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	青色申告会・法人会の活動支援 1. 青色申告会事業所加入件数 112社 2. 法人会事業所加入件数 199社	小規模事業者	指標	青色申告会事業所加入件数 (達成度 86.2 %)			指標	法人会事業所加入件数 (達成度 94.8 %)			正しい税務知識の習得と納税意識の向上により、健全な企業育成に繋がった。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	連携事業により相互のメリットを強調し、税に関する意識の向上に努めたい。	
目標数値	130	実績数値	112	目標数値	210	実績数値	199	B	A	下げる	下げる												
目標達成度								B	A	実施方法①	実施方法②												
青年・女性経営者等育成事業	若手後継者・経営者、並びに女性部において、セミナーを通じて部員の資質向上を図り、また先進的取組みを実施している企業等を視察し、部活動及び部員自身の事業所における課題の見直しを図る。また、地域活性化イベントを通じて、外需の取込みや部活動の周知を図る。	1. 育成セミナー開催 参加者 21名 2. 地域振興事業実施 9月1日(金) 尾張温泉東海センター前 3. 青年部・女性部全国大会参加 ・青年部 11月15日～16日 ・女性部 10月18日～19日 4. 女性部先進地視察研修 参加者 24名 参加者満足度 100%	小規模事業者	指標	セミナー受講者数 (達成度 140.0 %)			指標	セミナー参加者満足度 (達成度 125.0 %)			1. 自身の事業所のみならず、地域のリーダーとしての資質向上策を学ぶことが出来た。 2. イベントを通じて、外部からの出店者を積極的に参加させるなど、外需の取込みをはじめ、地域活性化に寄与することが出来た。 3. 全国大会参加を通じて、部員自身の相互交流を図り、活性化を図ることが出来た。 4. 視察研修を通じて、企業が地域に対してどのような貢献が出来るか、それを通じて企業がどのように活性化していくかを学ぶことが出来た。	総合評価	A	事業側評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	視察研修を実施する際は、参加者一人ひとりが目的意識をしっかりと持って取り組みたい。	
目標数値	15	実績数値	21	目標数値	80	実績数値	100	A	A	上げる	現行どおり												
目標達成度								A	必要性	実施方法①	実施方法②												
				目標数値													A	A	現行どおり	現行どおり			